

資料提供

平成23年7月12日(火)
 農林水産部次長兼漁政課長 小齊 和宏
 (担当課長補佐 益子 知樹)
 (内線 4065, 直通 029-301-4070)

魚介類の分析結果について

本日、別紙のとおり、魚介類の分析結果が出ましたので、お知らせします。
 検査した魚介類6種7検体は、暫定規制値を下回っております。

分析は県環境放射線監視センターで行いました。
 分析した検体については、以下のとおりです。

(1) 浮魚

- ・7月11日にはさき漁協が神栖市沖で採取したマサバ

(2) 底魚

- ・7月10日, 11日に鹿島灘漁協が神栖市沖で採取した魚介類

(3) 磯根資源

- ・7月11日に磯崎漁協がひたちなか市地先で採取したエゾアワビ
- ・7月11日に大洗町漁協が大洗町地先で採取したエゾアワビ, キタムラサキウニ

○本県における農林水産物の放射性物質検査数 (7/12現在)

	品目数	検体数	主な品目
麦類	4	44	二条大麦, 六条大麦, はだか麦, 小麦
野菜類	27	258	ホウレンソウ, パセリ, ネギ, カキナ, ミズナ, トマト, イチゴ 等
果実類	3	5	ウメ, ナシ, ブルーベリー
茶	1	30	生茶葉
特用林産物	1	11	シイタケ
畜産物	5	77	原乳, 牛肉, 豚肉, 鶏肉, 鶏卵
牧草等	1	44	牧草
魚介類	60	257	シラス, カタクチイワシ, カレイ類, ヤマトシジミ, アユ 等
水産加工品	16	20	揚げかまぼこ, シラス干し, 蒸しダコ 等
計	118	746	

※農林水産物の放射性物質検査結果は、茨城県のホームページ (<http://www.pref.ibaraki.jp/>) で
 見るができます。

魚介類の分析結果について (6種7検体)

(浮魚)

茨城県環境放射線監視センター

採取水域	品目	放射能濃度 (Bq/kg) 上段：放射性ヨウ素 下段：放射性セシウム											
						前々回		前回		今回			
		採取日	測定値	採取日	測定値	採取日	測定値	採取日	測定値	採取日	測定値		
神栖市沖	マサバ	6/9	検出せず 55	6/16	検出せず 64	6/18	検出せず 26	6/20	検出せず 62	6/27	検出せず 30	7/11	検出せず 28

(底魚)

茨城県環境放射線監視センター

採取海域	品目	放射能濃度 (Bq/kg) 上段：放射性ヨウ素 下段：放射性セシウム			
		前回		今回	
		採取日	測定値	採取日	測定値
神栖市沖	イシガレイ			7/11	検出せず 21
	ヒラメ	4/1	検出せず 検出せず	7/11	検出せず 26
	シライトマキバイ			7/10	検出せず 検出せず

(磯根資源)

茨城県環境放射線監視センター

採取水域	品目	放射能濃度 (Bq/kg) 上段：放射性ヨウ素 下段：放射性セシウム							
				前々回		前回		今回	
		採取日	測定値	採取日	測定値	採取日	測定値	採取日	測定値
ひたちなか市地先	エゾアワビ	5/27	4 11	6/6	3 28	7/6	検出せず 23	7/11	検出せず 28
大洗町地先	エゾアワビ					6/7	検出せず 22	7/11	検出せず 24
	キタムラサキウニ					6/7	検出せず 25	7/11	検出せず 36

※暫定規制値 放射性ヨウ素 2,000 Bq/kg
放射性セシウム 500 Bq/kg